

# 第37回北信越国民体育大会ゴルフ競技（少年男子）

開催日：平成28年7月15日（金）

開催コース：軽井沢72ゴルフ 東入山コース

本競技は（公財）日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこのローカルルールおよび競技の条件を適用する。

## ●ローカルルール

- アウトオブバウンズ（規則 27-1）  
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 修理地（規則 25-1）  
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含む。  
スルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域（規則 25-2 参照）にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの妨げとなっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
- コース内の池はすべてラテラル・ウォーターハザード（規則 26-1）とし、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 動かさない障害物（規則 24-2）
  - スルーザグリーン内に設置された構築物（標示杭・マンホール・砂箱・植木の支柱・カート道路）
  - 排水溝
- 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者は規則 24-2 b (i) の救済を受けなければならない。この規則の違反の罰は2打。
- 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
- スルーザグリーンで、自己の球がその勢いで地面にくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にてできるだけ近い所にドロップすることができる。球はスルーザグリーンのコース上に直接落ちなければならない。

## 《ヤードージ表》

HOLES	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
YARD	369	531	204	384	165	591	364	401	441	3,450	
RAR	4	5	3	4	3	5	4	4	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	545	185	388	421	549	413	172	415	403	3,491	6,941
	5	3	4	4	5	4	3	4	4	36	72

## ●競技の条件

1. **競技委員会の裁定：**  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
2. **プレーの条件：** 18ホール・ストロークプレー
3. **使用球：**競技者の使用球は、最新の公認球リスト（JGAホームページ：[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)）に記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。
4. **使用クラブの規格：**「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(B)1a」を適用する。  
(ゴルフ規則176ページ参照)
5. **溝とパンチマークの規格：**『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』（裁定4-1/1）を適用する。
6. **移動：** 正規ラウンド中の移動について、「ゴルフ規則付I(B)8移動」を適用する。  
(ゴルフ規則183ページ参照)
7. **練習：** ゴルフ規則7-2注2『付属規則I(B)5b』（ゴルフ規則181ページ）参照  
ホールとホールの間では、プレーヤーは最後にプレーしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。この条件の違反の罰は次のホールに2打、最終ホールでの違反はそのホールに対して2打の罰を受ける。ただし、指定パッティンググリーンでの練習は可とする。
8. **プレーの中断と再開**
  - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b、c、dに従って処置すること。
  - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間に行ったときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーは、すぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレーの再開の指示が出るまではプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**とする。  
この条件の違反の罰は**競技失格**(ゴルフ規則6-8b注)
  - (3) プレーの中断と再開の合図について  
通常のプレー中断  
険悪な気象状況による即時プレー中断  
プレーの再開  
: } 競技委員が連絡する。
9. 委員会は、コースの状態が適正なプレー不可能と判断したときは、競技規則に定めてあるホール数を短縮することができる。
10. **競技終了時点：** 本競技は、競技委員長長の成績発表をもって終了したものとみなす。

## ●注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. スタート時間の10分前には、必ずティーインググラウンド周辺に待機すること。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
4. 携帯電話の競技中の使用を禁止する。